



令和3年8月3日(火) 発表
NUMAZU CITY PRESS RELEASE
沼津市 報道取材情報

旧ごみ焼却場跡地の土壤汚染調査で「鉛及びその化合物」を検出 「新中間処理施設の整備に向けた事前調査で確認」

甲第83号証

要旨

この調査は、新中間処理施設(新ごみ焼却施設)の整備予定エリアの一部で、旧ごみ焼却場(昭和52年解体)の跡地での土壤汚染調査です。

69地点の検査箇所中3地点から土壤汚染対策法に定める指定基準を上回る「鉛及びその化合物」が検出されました。

周辺への影響

土壤汚染が敷地内の69検査箇所中3地点に限られたことから、土壤汚染の敷地外への流出などはないものと考えられます。

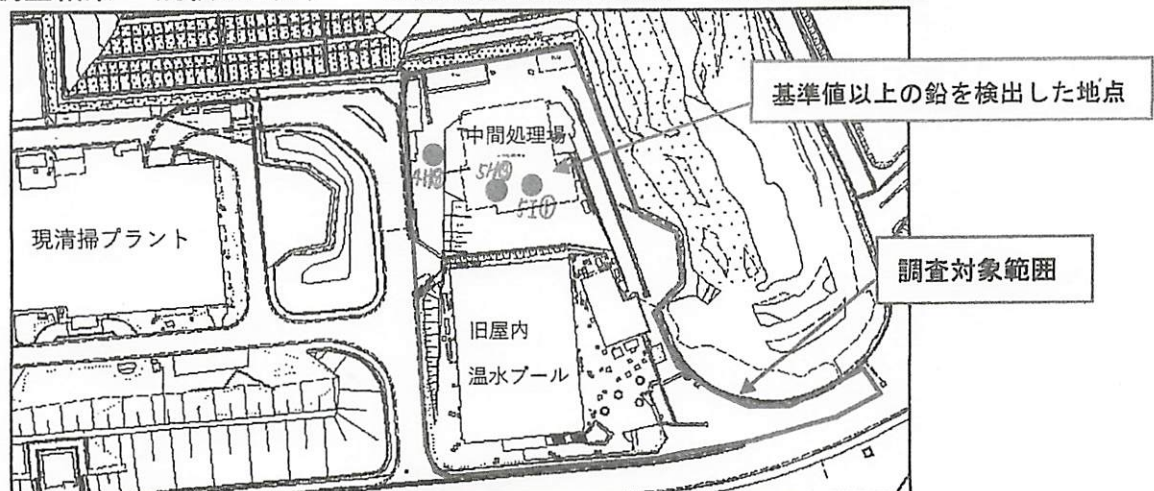
また、地下水についても、検出箇所及び敷地内最下流を調査した結果、汚染は確認されず周辺地下水への影響はありません。

今後の対応

今後、土壤汚染対策法に基づき、汚染土の除去等の対策工事を実施するとともに、念のため観測用井戸を活用し、水質のモニタリングを行う等、万全を期してまいります。

概要

- 1 調査箇所 沼津市上香貫二ノ洞地内
- 2 調査結果 別紙のとおり ※青線内が調査対象範囲 ※赤丸が検出地点



お問い合わせ先

沼津市役所 生活環境部 新中間処理施設整備室
直通:055-934-4889 内線:2742 担当:久保田、杉本

